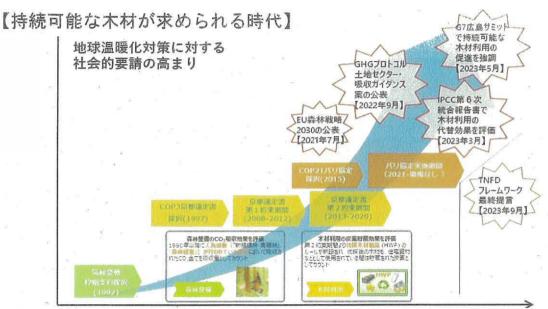
「持続可能な木材」立木市場のご案内

I 持続性の担保されない木材は使わない時代の到来



<COP26のグラスゴー宣言>



< G7広島首脳コミュニケ/2023年5月>



【国内の現状】

2050年カーボンニュートラルの達成に向け、成熟しつつある国内森林資源の循環型の活用は社会的な課題



一方、国産材価格が、外材や他資材との価格競争の中で決められ、森林の持続的な経営のコストは考慮されていないという事情の下、皆伐された森林の大半が再造林されず持続可能な森林の取扱いが確保されていない現状

Ⅲ 木材流通の改革と安定供給の基盤作り

【木材流通の改革と安定供給の基盤づくり】

立木での取引の場の出現は、森林所有者の経営意欲の向上や持続性の担保された木材の供給と並んで日本林業の抱える大きな問題である木材流通や安定供給等にも影響を与える可能性があります。

複雑でわかりにくいと言われてきた木材の流通に需要者からの声 に応える新しい形が生まれることが期待されます。

【立木のままでストック管理】

買受契約から搬出期限(3年程度)までの間、買受者は立木でストックし需要に対応した生産が可能になり、国産材の最大のネックの一つであると言われた供給の不安定さの克服に貢献できる可能性大。

立木市場の構築による 新たな木材流通展開の可能性(イメージ) 再造林を 可能と する取組

~森林所有者と買受者を直結(マッチング) することで新たな流通システムが生まれる~

【立木取引システム】

森林所有者

交渉力を持つ 価値を知る



立木市場

※所有者と買受者による対等な取引が可能なWEBサイト上のオーブンな場

'持続可能性' という新しい価値 を持つ需要への対応(商機)



素材生産 業者、森林 組合

組合 発注

製材業者、木材流通業者発注

プレカット 工場等 発注

買受者

- · 木材流通業者
- 商社
- · 素材生産業者
- ・製材業者 etc

Ė



工務店、ゼネコン、ハウス ビルダー、施主、消費者

> 持続性の担保された 木材利用で差別化 =新規需要獲得

伐採後の再造林の実施状況を 位置情報(QRコード等)で追跡

【一般的な木材流通】

森林所有者

あいまいな関係。 一個をない。 相対取引

物

素材生産業者

いまいな関係

原木市場

製材所・乾燥

製材市場

プレカット工場

ハウスビルダー

施主・消費者

"基本的に買手市場"

西流

V 立木購入を希望される管様へ

【多様な情報の取得】

全国各地の森林からご自身の希望にあった物件を選択できます。

【現物熟覧の原則】

どの物件も現地調査での確認が可能です。ご買受者が現地へ行けない場合は、現地調査等を行う事業者を紹介しますので、ご相談ください。

【申し込み等】

購入申込みは、購入申込のページから購入希望金額等を入力して送信してください。

【契約等】

契約の候補者となった方には直接ご連絡します。

落札された方は、2週間以内に売買契約を締結するとともに、契約日から2週間以内に入金していただいたのち、立木引渡しになります。 契約は森林所有者と買受者の間での締結になります。

【継続的な林業経営等への貢献】

購入した代金には再造林のための経費が含まれていますので、木材を 使うことで、持続的な林業経営や環境保全に貢献出来ます。

【伐採後の森林の確認】

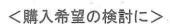
出品者から森林の位置情報が提供されますので、購入の検討、伐採されたあとの状況の確認などに活用することができます。

なお、再造林は通常伐採後2年以内にされますが、インターネットで実施状況が確認できない場合はサイト事務局へご連絡ください。

(確認方法)

パソコン、スマートホン上でGoogleMapやGoogleEarth等のアプリを使用してください。



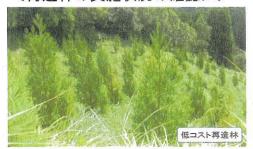








<再造林の実施状況の確認に>



【大切なものを守る取り組みへの支援】

COP26のグラスゴー宣言や広島サミットのコミュニケを実現させることは国際社会で活躍する先進国としての最重要課題のひとつです。

また、国内においては、これまであきらめられてきた森林の資産価値の向上を通じ、地域住民の森林への関心の回復や雇用の増加により、山村地域の振興につながることが期待されます。

立木市場は、この両方を推進する取り組みです。関係機関の積極的な支援をお願いします。

<森林を市場経済へ出すための準備>

立木を伐採するために必要な所有森林の境界線の確定、レーザー航空 測量データの解析などの促進と森林所有者へのデータの開示をお願いし ます。

<出品森林の拡大>

立木販売は、対象森林の境界の明確化が必須です。立木市場への出品 に当たっては国土調査や境界確定事業などが終了していることなどを条 件にしています。

また、出品森林の集約、公有林との組み合わせなど市町村の工夫と協力で大きな可能性が広がります。事業の推進には皆様の理解が必要です。 積極的なご支援・ご協力をお願いします。

【森林と木材のトータル効果で温暖化対策を促進】

伐採時期にきた森林について、伐採して再造林しないままにしておくことはもとより、伐採を延期しておくことも、主伐・再造林を繰り返すことと比べて、CO2吸収・固定・削減効果が著しく劣ります。

再造林を確実に実施することが約束された木材を活用することは、地 球環境への貢献となります。

「伐って、使って、植えて、育てる」循環の002吸収・固定・削減効果

